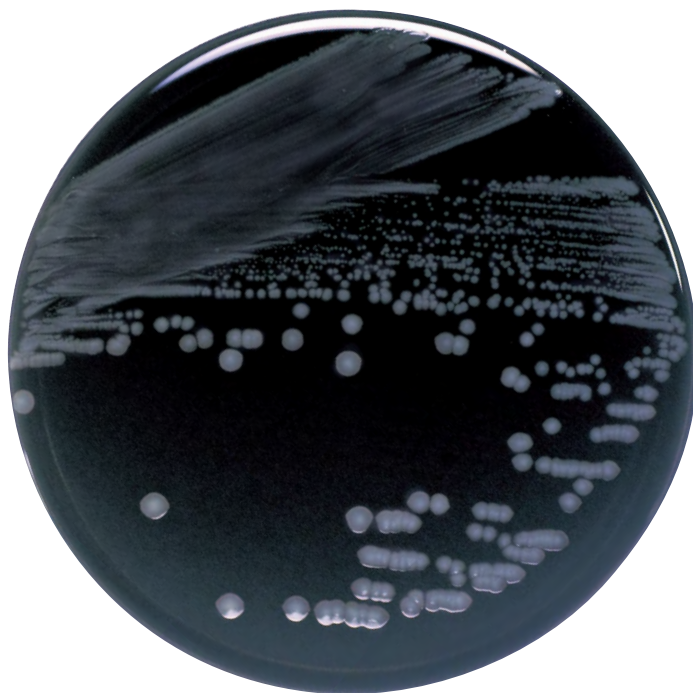


mCCDA 寒天培地

本培地は、CCDA (Charcoal Cefoperazone Deoxycholate Agar) 培地をベースに *Campylobacter* spp. の発育支持力および夾雑菌の抑制力を高めることで、糞便検体や食品から *Campylobacter* spp. を効率よく分離できるようにした培地です。

このため、*Campylobacter jejuni*, *Campylobacter coli* の発育は良好で、その他のグラム陰性菌や大部分の ESBL 産生菌、グラム陽性菌及び真菌の発育は抑制されます。



Campylobacter jejuni

培地組成 (1,000ml 当たり)

ペプトン	10.0g	ピルビン酸ナトリウム	0.25g
肉エキス	10.0g	硫酸第一鉄	0.25g
塩化ナトリウム	5.0g	寒天	15.0g
活性炭末	4.0g	選択剤	
カゼイン酸加水分解物	3.0g		pH 7.4 ± 0.2
胆汁酸塩	1.0g		※典型的な組成を示しています。

製品コード

100枚包装	(統一商品コード No. 551-05551-1)
20枚包装	(統一商品コード No. 551-05552-8)
5枚包装	(統一商品コード No. 551-05553-5)

有効期間

2.5ヶ月

mCCDA寒天培地における各菌種の発育像



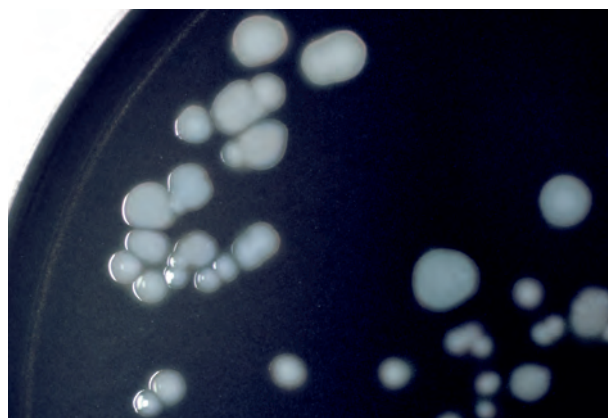
■ *Campylobacter jejuni* 35°C



■ *Campylobacter jejuni* 42°C



■ *Campylobacter coli* 35°C



■ *Campylobacter coli* 42°C

使用上の注意

- 培地の保存は必ず冷暗所(4 ~ 8°C)で、凍結ならびに乾燥しないようにして下さい。
- 本培地を使用する際は、室温に戻してからご使用下さい。
- 微生物の取扱いに習熟した人の指導のもとにバイオハザード対策を実施した上で使用して下さい。
- 本培地で、*Campylobacter* spp. を確定することはできません。
発育した集落は同定試験や確認試験を行い確定して下さい。
- 冷蔵庫からの頻回な出し入れは性能の劣化を招きますので極力お避け下さい。
- 使用済みの培地は 121°C、30分以上高圧滅菌を行い、すみやかに廃棄して下さい。
- 廃棄する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理して下さい。